

第2回 臨時議会

(8月18日)

専決処分

設置工事。財源は、社会福祉施設整備基金。

承認

平成22年度
榛東村一般会計補正予算について

全員賛成

(1)歳入歳出予算の総額に、123万9,000円を加え、補正後の総額を46億8,953万7,000円とする。

●内容は、ふれあい館厨房



▲模様替えしたふれあい館の厨房

全員協議会

7月26日

【教育長の報告要旨】

4月下旬に中学校長より、会計処理に関して不明な点があるとの相談が寄せられた。県(中部教育事務所)は、当人に対し3ヶ月近くにわたり調査した。処分は、懲戒免職となった。不明金は全額返済されている。監督責任を問われた関係者に処分が行われた。また、教育長に対しては、村長から処分があった。

8月18日

【中学校校舎改築工事の進捗状況について】

これまで経過
【文部科学省の補助金について】

5月27日事業認定(平成22年度は文部科学省予算の厳しい中、クリアした。)6月28日負担金交付決定の通知

【防衛省の補助金について】

4月22日に内示あり。7

7月27日に交付決定された。

【今後の予定】

9月1日に入札。9月7日に契約し、9月定例会で工事契約の承認を受ける。

【防災行政無線デジタル化について】

【整備方針】

平成18年度に住民代表21名から成る検討委員会を組織し、今後の防災行政無線のあり方について協議した。各家庭での戸別受信機の需要が薄れていることなどから屋外子局を増やし、戸別受信機を廃止することになった。村の将来振興を展望し第5次総合計画(平成18年度〜平成27年度)を尊重し、アナログ式戸別受信方式からデジタル式屋外拡声方式に移行する。

決算特別委員会

決算特別委員会は、平成22年6月定例会最終日において委員会発議により設置された。委員長には善養寺忠議員、副委員長には、柳田キミ子議員が選任された。

決算特別委員会を9月1日午前9時から開始し、以下の順序で進めた。①会計課

②総務課③税務課④子育て・長寿支援課⑤基地・財政課⑥住民生活課⑦健康・保険課⑧産業振興課⑨建設課⑩上下水道課⑪教育委員会

担当課長から説明を受けた。当委員会では基本的には質疑はせず、本会議及び各常任委員会で行うこととした。その後9月2日に総務文教常任委員会、3日は福祉生活常任委員会、9月6日に産業建設常任委員会で一般会計決算・特別会計決算について審議した。

決算特別委員会の正副委員長は、

本人所属常任委員会以外の常任委員会での決算審議を傍聴し、要望書に反映させた。議会第2日目(9月14日)に一般会計決算を審議し認定した。第2日日本会議終了後、全員協議会を開き、善養寺決算特別委員長が進行役となり、各常任委員会・議会として村への要望事項を議論した。

当会議で確認された要望事項は、議長に提出し議長名で村に提出された。来年度予算にどう反映されるか期待したい。

本人所属常任委員会以外の常任委員会での決算審議を傍聴し、要望書に反映させた。議会第2日目(9月14日)に一般会計決算を審議し認定した。第2日日本会議終了後、全員協議会を開き、善養寺決算特別委員長が進行役となり、各常任委員会・議会として村への要望事項を議論した。

当会議で確認された要望事項は、議長に提出し議長名で村に提出された。来年度予算にどう反映されるか期待したい。



▲会議の様子